

# 第1学年 国語科学習指導案

日時 平成24年10月11日(木) 5校時  
児童 女子2名 計2名  
指導者 八重樫 昭 枝

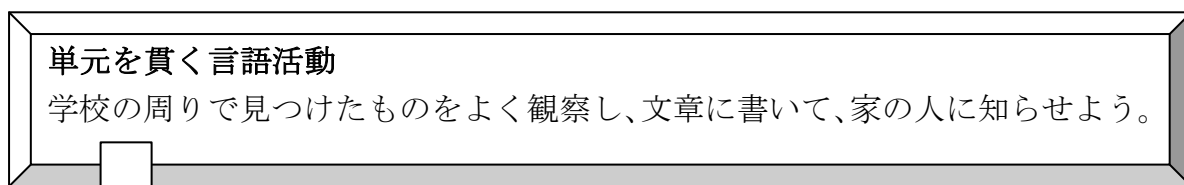
1 単元名 よく見てかこう

2 教材名 しらせたいな、見せたいな

3 つけたい力 (研究との関わり)

視点に沿って題材をよく観察し、見つけたことや印象に残ったことを、短い言葉で表すことができる力。(書ア)

句読点や文字が正しく書けているか読み返し、直すことができる力。(書エ)



## 【言語活動の特徴】

- 観察の視点をもって取材し、見つけたことを、知らせるものの絵の周りに短い言葉で書き込むことで、知らせたいことを明確にすることができる。
- 句読点の付け方や文字を正しく書くことに気をつけることで、相手に分かりやすい文章を書こうとする気持ちを高めることができる。

4 単元について

本単元は、身の回りのものに関心を持ち、その中から知らせたいことについてよく観察し、相手に分かるように必要な事柄を集めて書くことをねらいとしている。観察したことを絵の周りに書きこむことが「取材」にあたり、それをもとに文章を書き、書いた文章を推敲するといった、書くことの基本を学習するのに適した内容であると考え。また、自分がお気に入りのものを身近な人に知らせるといった観点からも、意欲を持って学習を進められる単元であると考え。

5 児童の実態

これまで児童は、「好きなもの、なあに」では、好きなものとその理由を、主述の関係に気をつけて2文で書く学習をした。「かけるようになった」では、自分がしたことを思い出しながら絵を描き、それをもとに3文程度で絵日記や手紙を書く学習をしてきた。日常的には、授業の感想や分かったことなどを簡単にノートに書いたり、週末に日記を書いたりしている。これらの学習を通して、目的に応じて、何を書けばいいかを理解し、文章を書くようになってきている。「観察したことを記録する」活動は、生活科でも行っているが、本単元のねらいである取材カードを書いて記録することは今回初めて指導する内容である。様子を表す言葉も限られていて、いつも同じような内容になってしまう傾向にあり、語彙を広げる取り組みを行っているところである。また、読点や改行、一字下げなどの表記、助詞の使い方につ

いては、きちんと身につくように指導を継続している段階である。

## 6 指導にあたって

単元の導入段階で、教師自作のモデル文を紹介し、児童に「自分も書いてみたい」という思いを持たせたい。次に、細かいところまで観察させるために、五感を使って様子を捉えていくことを生活科の学習と関連づけながら指導していきたい。観察の仕方については、教材文でモデル学習した「色」「形」「大きさ」など具体的な視点で書かせたい。取材カードに書き込む言葉の参考になるように、様子を表す言葉を記した「ことばカード」を教室掲示する工夫をしたい。また、取材カードに書き込んだことを、文章に書くところでつまずいてしまわないように、教材の作例をモデルとして、文の書き方を指導していきたい。その際に、「～は、～です。」の形で文章が書かれていることと、一つの事柄を一つの文で表していることに気づかせたい。それを意識できるように、「短冊カード」を用いて書かせるようにしたい。そして、「取材カード→短冊カード→原稿用紙」の手順を踏んで、文の書き方を理解させていきたい。短冊カードは、自由に並べ替えをして、自分なりの構成を考える手立てとしたい。最後に、推敲のポイントを示し、文字を丁寧に書くことや表記の仕方を意識させるようにしたい。

## 7 単元の目標

関心・意欲・態度	○ 身の回りのものに関心を持ち、知らせたいことに必要な事柄を集めて書こうとする。
書く力	◎ 知らせたいことに必要な事柄を集めるために、五感を使って具体的に観察することができる。(書ア) ○ 「～は、～です。」の型で見つけた一つのことを、一つの文に書くことができる。(書ウ) ◎ 句読点の付け方や文字を正しく書くことに気をつけて、自分が書いた文を見直すことができる。(書エ)
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○ 句読点の打ち方を理解して、文章の中で使うことができる。(1) イ (オ)

## 8 単元の評価規準

関心・意欲・態度	・ 観察したことを知らせたいという思いを膨らませ、文章を書こうとしている。
書く力	・ よく見て気づいたことを、取材カードに短い言葉で書き表している。(書ア) ・ モデル学習を生かして、4項目程度の内容を「～は、～です。」の型で取材カードから短冊カードに書いている。(書ウ) ・ 句読点の付け方や字を正しく書くことに気をつけて、文章を読み直している。(書エ)
言語についての知識・理解・技能	・ 意味が分かりやすいところで読点を打ったり、文末に句点を打ったりして文を書いている。(1) イ (オ)

9 学習指導計画（9時間）

段階	学 習 活 動	指導のポイント	評 価 規 準
第1次 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教師が書いたモデル文を紹介し、関心を持たせ、学習の見通しを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 題材選びでは、生活科の学習と並行して、知らせたいものを見つける時間を十分に確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元を通しての学習課題と学習の進め方が分かり、意欲を持って取り組もうとしている。 (観察・発表)</li> </ul>
第2次 (5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教材文①をもとに、観察の観点や取材カードの書き方を理解する。</li> <li>● 共通題材の取材カードを書く。</li> <li>● 教材文②をもとに、取材カードから文章への書き方を理解する。</li> <li>● 共通題材の取材カードをもとに、短冊カードに1文ずつ書いていく。</li> <li>● 短冊カードを使って、知らせたいことを文章に書き、推敲する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五感を使って観察し、気づいたことを簡単な言葉で書いていることに気づかせる。(モデル学習)</li> <li>・ カードの言葉をもとに、「何が」「どこが」という主語を意識させ、「～は、～です。」の型で書いていることを理解させる。 (モデル学習)</li> <li>・ 句読点の打ち方や字を正しく書くことを推敲のポイントとして意識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活科の観察と同じ観点であることに気づき、簡単な言葉でメモすることを理解している。 (観察・発言)</li> <li>・ よく見て絵を描き、五感を使って様子を書いている。(取材カード)</li> <li>・ 取材カードのメモを生かして、「～は、～です。」の型で書くことを理解している。(観察・発言)</li> <li>・ 「～は、～です。」の型に気をつけて1枚に1文ずつ書いている。 (短冊カード)</li> <li>・ 短冊カードを並べ替えながら、簡単な構成を考え、知らせたいことを文章に書いている。(ワークシート)</li> </ul>
第3次 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分が見つけた題材で、知らせたいことを文章に書く。(本時 1/2)</li> <li>● 書いた文章を発表し合い、感想を交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの学習を生かして書かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ よく観察して、家の人に伝わるような文章を書いている。(カード・ワークシート)</li> <li>・ 友達の良いところを見つけ感想を発表している。(観察・ノート)</li> </ul>

## 10 本時の指導

### (1) 目標

観察の視点に沿って題材をよく観察し、気づいたことを短い言葉で取材カードに書くことができる。

### (2) 展開

段階	学習内容・活動	指導上の留意点
つかむ 7分	1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">よく見て、気づいたことをカードにかこう。</div> 2 観察のポイントを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習計画に沿って、本時の位置付けを確認し、学習の見通しを持たせる。</li> <li>家の人に知らせる文を書くための本時であることを確認し、意欲につなげる。</li> <li>モデル学習や共通題材で学習したことを想起させる。</li> </ul>
ふかめる 30分	3 取材カードを書く。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             かんさつポイント              ・いろ              ・かたち              ・大きさ              ・さわりごころ              ・におい           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <b>【評価】</b>              観察の視点に沿って題材をよく観察し、気づいたことを短い言葉で取材カードに書いているか。(取材カード)  <b>【支援】</b>              絵を見ながら、話をさせたことを取材カードに書かせるようにする。           </div> 4 書いた取材カードを発表し、交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>五感を使ってよく観察させ、絵に表すようにさせる。</li> <li>気づいたことを短い言葉で書くことを意識させる。</li> <li>取材カードに書き込む言葉が、より伝えたいことに近づくように、「ことばカード」を参考にさせる。</li> <li>電子黒板を使用し、観察ポイントが入っているか、短い言葉で書かれているか確認する。</li> <li>友達の書き方で、良いところを見つける。</li> </ul>
まとめ 8分	5 振り返り ・自己評価をする。 ・振り返りをする。 6 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りの項目を示し、ノートに自己評価を書く。</li> <li>本時の課題と合わせ、「自分ができたこと」や「次への目標」を中心に振り返らせるようにする。</li> </ul>